

定款変更の当該年度及び翌年度の事業計画書

2010年度事業計画書

2010年4月1日から 2011年3月31日まで

特定非営利活動法人北海道こんぶ研究会

1 事業実施の方針

こんぶ種苗管理事業は継続して行う。啓蒙事業はこんぶ陸上養殖に付随して「おさしみこんぶ」食という新たな文化を普及させるための各種方策を企画しながら行う。活用研究事業では、こんぶ生鮮流通に必要な技術開発を引き続き北海道立工業技術センター(函館)、北海道大学(札幌)等と連携して行う。陸上養殖事業については引き続き支援を継続、株式会社三和建設が安定的な売上を得られるよう支援を行う。生育環境改善は、今年度より、実際の藻場を利用した藻場再生実験を開始する。教育事業は生涯学習用プロトコルの開発を行う。今期より、その他事業にこんぶ関連製品販売等促進事業を設置し、インターネットによる情報発信や製品販売促進を行う。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額(千円)
種苗管理	研究会保有株保管事業	4/1~3/31	事務局	1	こんぶ漁家	30
	受託保管事業	4/1~3/31		1	こんぶ漁家	30
啓蒙	北海道こんぶフォーラム(#06)	10/18	ホールスター	5	一般道民等(日高昆布フォーラムの後援)	400
	北海道こんぶフォーラム(#07)	2/21	せたな町	10	一般道民等(生こんぶ食啓発)	400
活用研究 環境改善 関連教育	鮮度保持技術開発事業	4/1~3/31	函館市	4	助成金獲得準備	100
	藻場再生実験事業	4/1~3/31	小樽市	3	藻場再生実験	100
	生涯学習用プロトコル開発	4/1~3/31	函館市	2	総合学習用	12

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	支出見込額(千円)
種苗販売 販売促進	事業開始	4/1~3/31	札幌市	3	0
	事業開始準備				0

定款変更の当該年度及び翌年度の事業計画書

2011年度事業計画書

2011年4月1日から 2012年3月31日まで

特定非営利活動法人北海道こんぶ研究会

1 事業実施の方針

こんぶ種苗管理事業は継続して行う。啓蒙事業はこんぶ陸上養殖に付随して「おさしみこんぶ」食という新たな文化を普及させるための各種方策を企画しながら行う。活用研究事業では、こんぶ生鮮流通に必要な技術開発を引き続き北海道立工業技術センター(函館)、北海道大学(札幌)等と連携して行う。陸上養殖事業については引き続き支援を継続、株式会社三和建設が安定的な売上を得られるよう支援を行う。生育環境改善は、今年度は、藻場再生実験を本格化し、運用の成果を期待する。教育事業は生涯学習用プログラムの提供を開始する。今期より、事務局常勤スタッフを1名雇用し、こんぶ関連製品販売等促進事業を具体的に開始する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見込 額 (千円)
種苗管理	研究会保有株保管事業	4/1~3/31	事務局	1	こんぶ漁家	30
	受託保管事業	4/1~3/31		1	こんぶ漁家	30
啓蒙	北海道こんぶフォーラム(#07)	10/中	札幌市内	5	一般道民等(生こんぶ調理コンテスト)	400
	北海道こんぶフォーラム(#08)	2/中	増毛町	10	一般道民等(生こんぶ食啓発)	400
活用研究	鮮度保持技術開発事業	4/1~3/31	函館市	4	助成獲得の場合	100
	生こんぶ食レシピ開発	4/1~3/31	全道	2	一般消費者	900
環境改善	藻場再生実験事業	4/1~3/31	小樽市	3	一般漁家	2000
関連教育	生涯学習プログラム提供	4/1~3/31	函館市	2	道内小中生(2回)	40

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者の 予定人数	支出見込 額 (千円)
種苗販売	種苗糸販売	4/1~3/31	札幌市	3	10
販売促進	インターネットサイト設置運用開始	4/1~3/31	札幌市	5	600

定款変更の当該年度及び翌年度の収支予算書

2010年度 特定非営利活動法人北海道こんぶ研究会 会計収支予算書

2010年4月1日から 2011年3月31日まで

特定非営利活動法人北海道こんぶ研究会

科 目		金 額 (単位：円)	
I	経常収入の部		
1	会費・入会金収入	330,000	330,000
2	事業収入		1,510,000
	こんぶ種苗管理事業収入	10,000	
	こんぶ啓蒙事業収入	0	
	こんぶ活用研究事業収入	0	
	こんぶ生育環境改善事業収入	1,500,000	
	こんぶ関連教育事業収入	0	
3	寄付金等収入	300,000	300,000
4	補助金等収入		100,000
	こんぶ啓蒙事業用補助金(獲得目標)	100,000	
5	その他事業からの繰入		40,000
	こんぶ種苗販売事業	40,000	
	こんぶ関連製品販売等促進事業	0	
	経常収入合計 (A)		2,280,000
II	経常支出の部		
1	事業費		1,072,000
	こんぶ種苗管理事業費	60,000	
	こんぶ啓蒙事業費	800,000	
	こんぶ活用研究事業費	100,000	
	こんぶ生育環境改善事業費	100,000	
	こんぶ関連教育事業費	12,000	
2	管理費		250,000
	事務局経費	250,000	
3	その他事業		0
	こんぶ種苗販売事業	0	
	こんぶ関連製品販売等促進事業	0	
	経常支出合計 (B)		1,322,000
	経常収支差額 (C)=(A)-(B)		958,000
III	その他資金収入の部		301,245
1	平成21年度JST事業より承継	301,245	
	その他資金収入合計 (D)		301,245
IV	その他資金支出の部		
1	固定資産取得支出		
	平成21年度JST事業より承継	×××	301,245

デスクトップ PC (JST事業より)	145,320		
オートクレーブ (JST事業より)	155,925		
3 予備費		0	
その他資金支出合計 (E)			301,245
当期収支差額 (F) = (C) + (D) - (E)			958,000
前期繰越収支差額 (設立時資金有高) (G)			426,096
次期繰越収支差額 (H) = (F) + (G)			1,384,096
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額 (F : 再掲)		958,000	
資産増加額		301,245	
デスクトップ PC	145,320		
オートクレーブ	155,925		
2 負債減少額		0	
増加額合計 (H)			1,259,245
VI 正味財産減少の部			
1 資産減少額			
当期収支差額 (F : 再掲) (マイナスの場合)			
減価償却費用合計		202,033	
2 負債増加額		0	
減少額合計 (I)			202,033
当期正味財産増加額 (減少額) (H) - (I) = (J)			1,057,212
前期繰越正味財産額 (K)			1,025,110
当期正味財産合計 (J) + (K)			2,082,322

(注) 1 借入金限度額 ×××円

2 債務負担額 ×××円 (〇〇年度 〇〇〇円、〇〇年度 〇〇〇円…)

定款変更の当該年度及び翌年度の収支予算書

2011年度 特定非営利活動法人北海道こんぶ研究会 会計収支予算書

2011年4月1日から 2012年3月31日まで

特定非営利活動法人北海道こんぶ研究会

科 目		金 額 (単位:円)	
I	経常収入の部		
1	会費・入会金収入	342,000	342,000
2	事業収入		3,010,000
	こんぶ種苗管理事業収入	10,000	
	こんぶ啓蒙事業収入	0	
	こんぶ活用研究事業収入	0	
	こんぶ生育環境改善事業収入	3,000,000	
	こんぶ関連教育事業収入	0	
3	寄付金等収入	300,000	300,000
4	補助金等収入		100,000
	こんぶ啓蒙事業用補助金(獲得目標)	100,000	
5	その他事業からの繰入		3,080,000
	こんぶ種苗販売事業	80,000	
	こんぶ関連製品販売等促進事業	3,000,000	
	経常収入合計 (A)		6,832,000
II	経常支出の部		
1	事業費		3,900,000
	こんぶ種苗管理事業費	60,000	
	こんぶ啓蒙事業費	800,000	
	こんぶ活用研究事業費	1,000,000	
	こんぶ生育環境改善事業費	2,000,000	
	こんぶ関連教育事業費	40,000	
2	管理費		
	事務局経費	3,250,000	3,250,000
3	その他事業		610,000
	こんぶ種苗販売事業	10,000	
	こんぶ関連製品販売等促進事業	600,000	
	経常支出合計 (B)		7,760,000
	経常収支差額 (C)=(A)-(B)		-928,000
III	その他資金収入の部		0
1		0	
		0	
	その他資金収入合計 (D)		0
IV	その他資金支出の部		
1	固定資産取得支出		
	プリンタ	30,000	30,000

3 予備費		0	
その他資金支出合計 (E)			30,000
当期収支差額 (F)=(C)+(D)-(E)			-958,000
前期繰越収支差額(設立時資金有高)(G)			1,386,096
次期繰越収支差額 (H)=(F)+(G)			426,096
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額(F:再掲)			
資産増加額		30,000	
プリンタ	30,000		
2 負債減少額	0		
増加額合計(H)			30,000
VI 正味財産減少の部			
1 資産減少額			
当期収支差額(F:再掲)(マイナスの場合)		-958,000	
減価償却費用合計		202,033	
2 負債増加額	0	0	
減少額合計(I)			1,160,033
当期正味財産増加額(減少額)(H)-(I)=(J)			-1,130,033
前期繰越正味財産額(K)			2,082,322
当期正味財産合計(J)+(K)			952,289

(注) 1 借入金限度額 ×××円

2 債務負担額 ×××円 (〇〇年度 〇〇〇円、〇〇年度 〇〇〇円…)